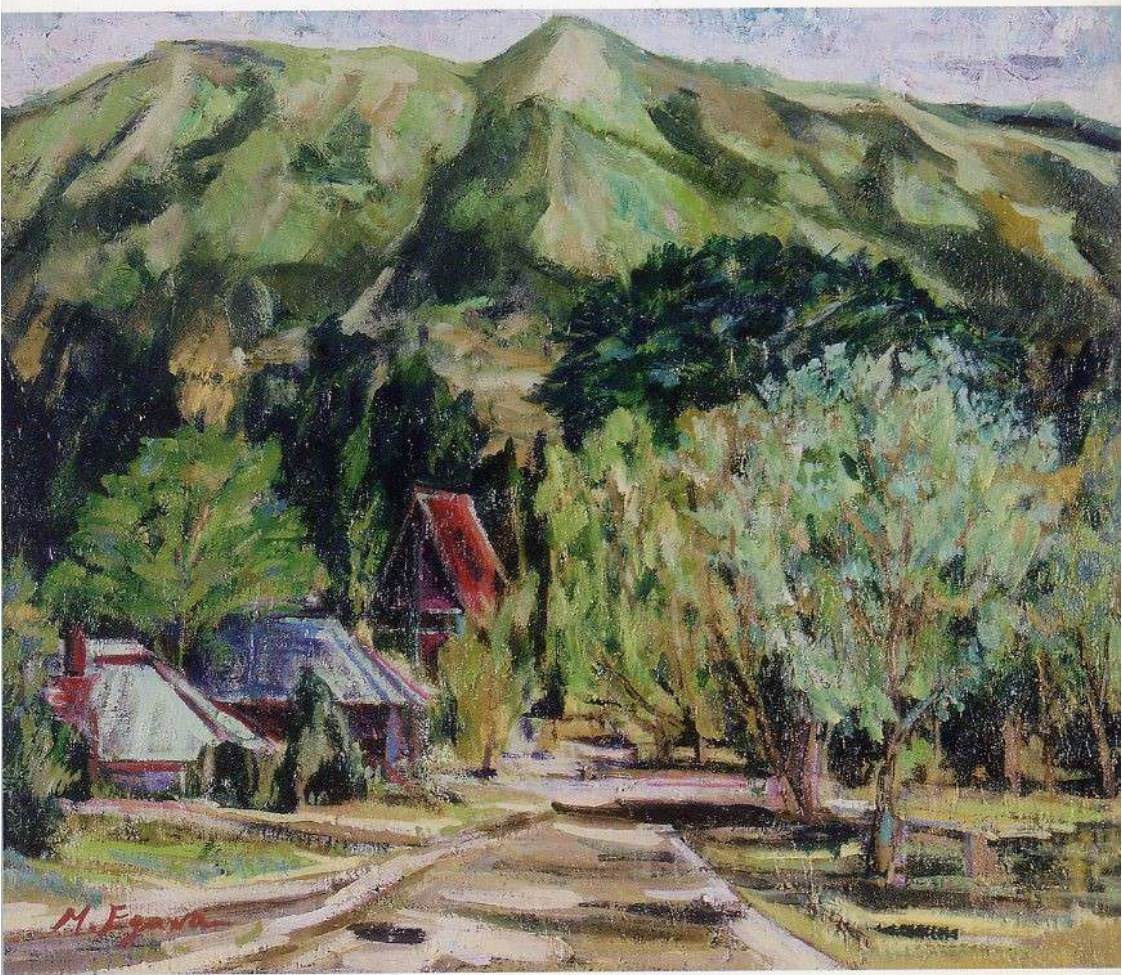


ヒロシマ

HIROSHIMA



2014(下)

ペ

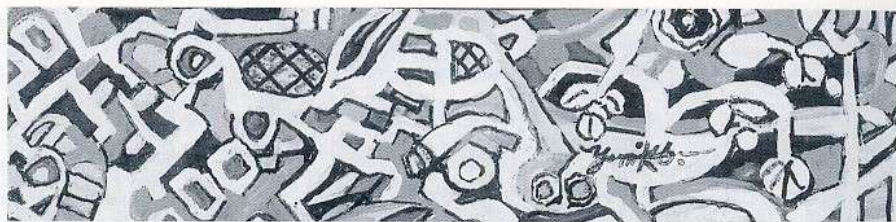
ン

HIROSHIMA

2014(下)



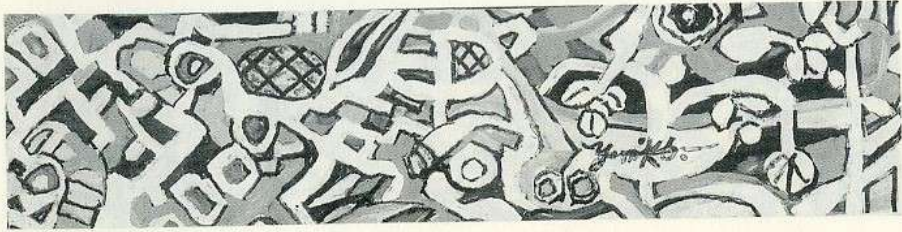
広島ペンクラブ



表紙●江川政昭 題字●大木 茂 目次カット●上田由美子
扉●落田克二 ギャラリー●足立柳子／迫田勝明／赤松和彦／亀井一夫
表三●大島邦夫

《目次》

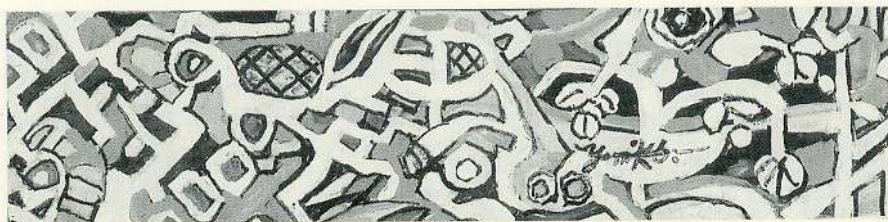
高崎 宗利……科学技術のもたらすもの……………	13
太刀川 類……稗田阿礼の推理物語「古事記」解決編①……………	14
高橋 昭三……秋しぐれ……………	15
田中 泉……私の好きな映画シーン（邦画編）……………	16
田中 康夫……旅ゆけば……（21）伊予の大洲の夜は更けて……………	17
土井田 泰……マスコミの偏向を糾す（四）……………	18
富沢 佐一……カメラ……………	19
中下 稔子……自分の顔は自分の責任……………	20
夏目 康文……落とし紙……………	21
難波 紘二……飯島先生（その九 飯島語録）……………	22
新川 貞之……ナトコとCIE……………	23
新本 稔……チチトコレ……………	24
西村 哲郎……耳のお友達、ラジオ……………	25
新田 和雄……葉っぱのように生きたいけれど……………	26
馬耳 爽風……「真秀ろば倭の言葉ルート」より（三一③）……………	27
記紀のプロデューサー藤原不比等……………	27



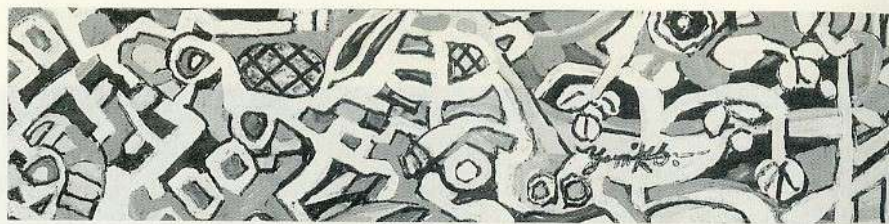
長谷川是求……火星を地球化する研究……………	28
花井 隆爾……伊藤博文 暗殺……………	29
原 時彦……神の御意のままに……………	30
福田 康彦……日本人のユーモア……………	31
前田 和美……願い……………	32
正木 嗣鷗……中国渡来人の書(17) 黄檗の書 独立(5) 外伝・王羲之(2)……………	33
舛井 寛一……積ん読常習犯……………	34
松村 誠……二〇二五年問題と団塊の世代……………	35
松本 洋二……子どもたちと「論語」……………	36
丸子ようこ……「波平さん」からの手紙……………	37
三上寿磨子……祈りと希望……………	38
務中 昌己……「三途の川」雑考……………	39
望月 公正……「その日」のために……………	40
森田 繁昌……老人会へのお誘い……………	41
山口 隆子……坐禅会を開く……………	42
山下 江……弁護士ブログ「なやみよまるく」……………	43
山本 修……深溝物語(その三)……………	44
山本 光珠……木々……………	45
横山 邦治……大連流連足掛け十年(十)……………	46
吉村 良哉……削除……………	47



大塚トミ子	特別寄稿	「あゝ、HIROSHIMA」	48
後藤たけし	特別寄稿	一期一会	49
渡上 尚		冷たい風が通り過ぎた暑い夏	50
渡辺 玲子		動物小説について	51
板倉 昭子	遺稿	いのちの花	52
川堀 耕平	遺稿	マルセル・ジュノー博士	53
長崎 孝	遺稿	ノーモア広島	54
足立 柳子		きっかけ	55
天瀬 裕康		ヨーロッパ文学系作家と演劇	56
荒井 輝雄		替え歌作りはほんま面白い	57
石井 康隆		歳を確認	58
伊藤 秀輔		徳之島で出会った女性	59
稲田 公子		「山ノ神・死に舞い」を観る	60
井上 哲一		一枚の絵	61
今泉ただし		小次郎敗れたり	62
今田 鷗蹕		大国さまの社を訪う	63
江川 政昭		ブラドのモナ・リザ	64
袁 葉		金色のマンゴー	65
大下 徳也		巖島の遊女 菊乃の恋(四)	66
大谷 育平		漢俳	67
大谷美奈子		満州からの脱出	68



小笠 邦久……硫黄島(その四)……………	69
小野 文孝……生かされて……………	70
落田 克二……木版画の魅力……………	71
寛 義之……山滴る……………	72
梶矢 文昭……原爆・長崎への遅断……………	73
梶川 咸子……占い……………	74
加田 佳子……美学は役立つか……………	75
亀井 一夫……お迎えは今日も明日もイヤ……………	76
河本 尚子……「今日は」と「さようなら」……………	77
北川 建次……被爆遺跡について……………	78
切明千枝子……朽木 ^{くつき} 祥と「光のうっしえ」……………	79
久保田秀男……スローライフ……………	80
久保田靖子……名前……………	81
久村 敬夫……小さな灯が消えた……………	82
児玉 光禎……〇〇小学校PTA臨時総会……………	83
坂本 善子……剣と花と……………	84
佐々木英夫……第二のアンデルセン?……………	85
迫田 勝明……竜巻と龍……………	86
生和 秀敏……天翔る馬……………	87
世木田寛子……あの日あの時を繋ぐ……………	88
有田 博司……新明解国語辞典……………	89



上田由美子……送電線の塔……………	90
梶 杏子……にわか大尺……………	91
佐藤伊佐雄……憲吉と芳美 出逢いと絆……………	92
ペンの旅（ベトナム）……………	94
編集人記……………	98
次号原稿の案内……………	99
広島ペンクラブ規約……………	100

青葉 若葉の吉和

江川政昭（えがわ まさあき）

紙 表

吉和の地を訪れるようになって、20年を過ぎる。いつ訪れても吉和は素晴らしい。水も空気も山も。特に雪に覆われた厳しい冬から、一気にやってくる青葉、若葉の頃の吉和は格別である。